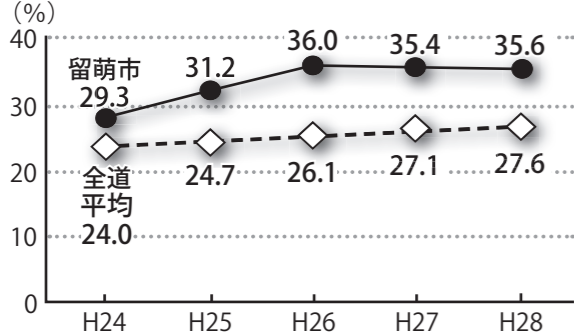


2つの計画がスタートしました

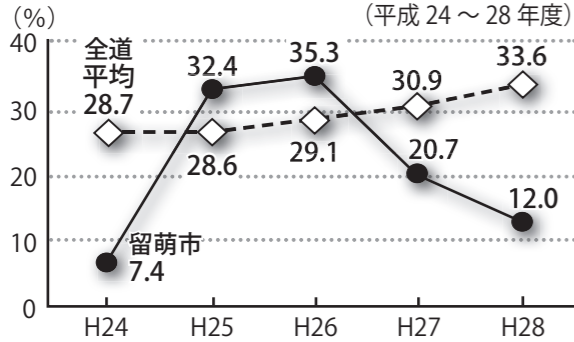
▼市では、平成20年度から特定健診および特定保健指導の普及と推進に取り組んでいます。
今年度からは、特定健診および特定保健指導に関連する「第3期留萌市特定健康診査等実施計画」「留萌市国民健康保険第1期データヘルス計画」が新たにスタートしました。

第3期留萌市特定健康診査等実施計画（平成30～35年度）

【特定健診受診率の推移】（平成24～28年度）



【特定保健指導実施率の推移】（平成24～28年度）



▼第3期留萌市特定健康診査等実施計画（以下：第3期実施計画）では、市の特定健診および特定保健指導の実施状況などを考慮してこれまでの計画を見直し、改めて目標を設定しています。

第3期実施計画では、留萌市の平成30年度の目標値を特定健診40%、特定保健指導30%とそれぞれ設定し、国が定める35年度の目標値60%の達成を目指し、段階的な引き上げを図っていきます。

●留萌市の目標値（平成30～35年度）

年度	H30	H31	H32	H33	H34	H35
特定健診	40%	40%	45%	50%	55%	60%
特定保健指導	30%	30%	40%	50%	55%	60%

留萌市国民健康保険第1期データヘルス計画（平成30～32年度）

▼留萌市国民健康保険第1期データヘルス計画（以下：データヘルス計画）は、効果的で効率的な保健事業の推進を目的として、健康・医療情報を活用し、当該計画に基づきながら、策定した保健事業をPDCAサイクルに沿って「計画」「実施」「評価」「改善」していくための実施計画です。

データヘルス計画では、健康課題の解決に向けて保健事業の目標を定めています。

■保健事業の目標

「一年に一度は特定健診を受けて、自分の健康状態を把握しよう！」

「健診結果から、メタボ改善に取り組もう！」

「健診結果から、適切に病院を受診しよう！」

◎「第3期留萌市特定健康診査等実施計画」「留萌市国民健康保険第1期データヘルス計画」の詳細については、市ホームページ（<http://www.e-rumoi.jp/>）をご覧ください。

留萌市 市民課

検索

特集



「医療費適正化」を進めるために

市では、安心・安全な医療の充実を図るため、「医療費適正化」を推進しています。

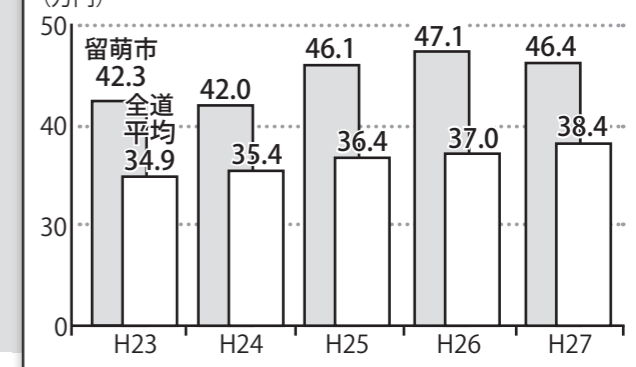
問 市・市民課 ☎ 42-1805

医療費適正化について

▼医療費の増加は全国的にも社会問題となっています。平成27年度の留萌市国民健康保険加入者1人当たりの医療費は46万4,285円となっており、全道の平均額を上回っています。

安心・安全な医療を受けるためには、一人一人が「医療費適正化」への関心を高め、取り組むことが不可欠です。

【国民健康保険加入者1人当たりの医療費】（平成23～27年度）



■医療費と生活習慣病との関係

▼医療費の増加の主な原因は、長期的な療養を必要とする糖尿病や高血圧症、がんなどの生活習慣病の受診が多いことが考えられます。

特定健診（特定健康診査）

は、日本全国の40歳以上の方を対象としており、生活習慣病の早期発見を目的としています。まずは、特定健診を受診してご自身の健康状態を確認しましょう。

年に1度必ず健康診断を受診し、ご自身の健康状態と生活習慣を振り返りましょう。

特定健診の4つのメリット

病気の早期発見

生活習慣病を予防するためには、早い段階で病気の予兆を見つけ出すことが大切です。定期的に特定健診を受診しましょう。

健診後のサポートが充実

生活習慣の改善をサポートするため、「結果説明会（成人健康・栄養相談）」「からだチェンジ教室」などを開催しています。

家計の支出を抑える

生活習慣病予防に取り組むことで、療養のためにかかる家計への負担（治療費や通院費など）を軽減させることができます。

医療費の上昇を抑制

病気の早期発見・早期治療を推進することで、医療費の上昇が抑制され、「医療費適正化」を促進することができます。